

## 2024 年度 山梨学院高等学校 通信制課程 学校評価

### 評価・振り返り項目

項目 1：生徒一人ひとりの夢を応援する（生徒の進路実現）

項目 2：教育力の山梨学院（私学としての競争力を高める）

項目 3：教職員の基本的な職務の改善

教職員による自己評価を元に、学校長が最終評価を行った総合評価である。

A：十分に達成 B：おおむね達成 C：やや達成 D：未達成

項目 1：生徒一人ひとりの夢を応援する（生徒の進路実現）	評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の適性に応じたカリキュラムを提示することができた。</li> <li>・保護者、家庭との連絡を密にし、悩みの早期発見と改善に努めることができた。</li> <li>・特性に応じた進路実現に向けた支援ができた。</li> <li>・外部模試や各種資格試験受験を奨励したところ、意欲的に受験する生徒が見られた。</li> <li>・必要に応じて面談を随時実施するなど、丁寧な進路指導を心掛けた。</li> <li>・学外活動への参加を積極的に行い海外等で活躍する生徒の学習支援を行うことができた。</li> </ul>	A

項目 2：教育力の山梨学院（私学としての競争力を高める）	評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT 機器を最大限活用することで学校の宣伝と生徒とのコミュニケーションを可能となった。</li> <li>・日常生活の中でいかに遵法精神を育む指導を行うか検討・実践を絶えず行った。</li> <li>・学外で実施される通信制高校の合同説明会に参加した。</li> <li>・学則を随時見直し、時代の要請に沿った単位修得の在り方を実現させた。</li> <li>・県外での生徒募集のために通信教育連携協力施設の提携に向けた取り組みを行った。</li> <li>・大学や専門学校への進学支援を行った。</li> </ul>	B

項目 3：教職員の基本的な職務の改善	評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事实施後に振り返りを実施し、改善点を共有することができた。</li> <li>・行事や来客訪問に際してスキームを作成し、時間や係分担、留意事項を共有することができた。</li> <li>・校務システムを新たに導入することでセキュリティを強化し個人情報の管理の厳重化を図ることができた。</li> <li>・ペーパーレス化を推進した。</li> <li>・教員と事務職員との職務の線引きを徹底することができなかった。</li> </ul>	B

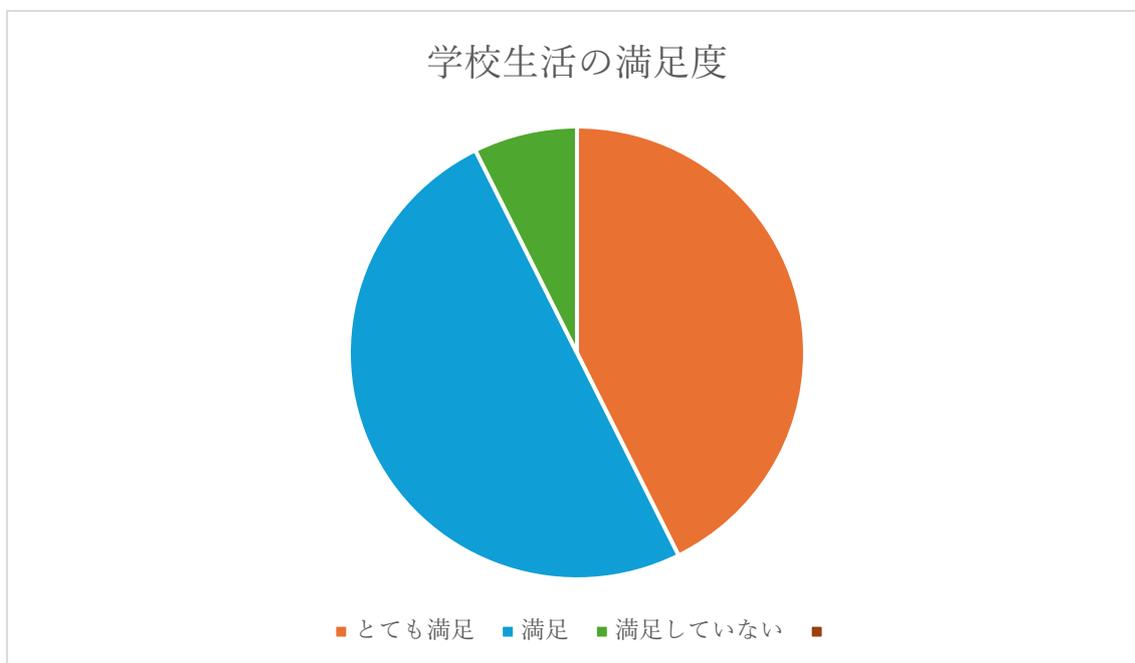
## 2024 年度生徒保護者からの学校評価アンケート

本校では、教育活動・学校運営などについて短期的・長期的な目標を設定し、達成に向けた取り組みの適切さについて毎年、自己点検を実施し改善への努力に取り組んでいます。また、保護者（ご家庭）からも学校評価を受け、結果を公表することを通して学校への理解や信頼を深め、連携をはかることにつなげています。

本校には、難関国公立大学を目指す生徒、スポーツや芸能活動に積極的に取り組む生徒、毎日学校へ通わないことを選択した生徒など多様な生徒が在籍しています。また、年度始めから1年を通して在籍する生徒だけでなく、年度途中から転入をする生徒も多くいます。それぞれが様々な背景や事情を抱えながらも目標を掲げ、高校卒業を目指して前向きに歩みを進めています。

2024 年度に在籍した生徒・保護者学校評価アンケートにおける「学校生活の満足度」では93%の生徒・保護者から「とても満足」または「満足」との回答結果を得ることができました（下図参照）。本校の個を尊重しつつも互いの個性を受容し相互理解の深化を促すきめ細かい支援体制が評価されたものと考えます。

今後も生徒、ご家庭からの期待に応えられるよう学校としての使命を真摯に受け止め教育活動に邁進してまいります。



2025 年 3 月実施